



りんくだより

2020/11/1 第21号

ご挨拶

今年も冬が近づいてまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？ 本号では表面は「スタッフの紹介」を裏面は「ステイホーム期間中の過ごし方」についてご紹介致します。



スタッフの紹介

今回スタッフが人事異動により大幅に入れ替わりました。そこで、スタッフの協力の下アンケートを実施しました。

質問内容

- ①いつからりんくでの仕事を始めましたか？
- ②趣味や特技は何ですか？
- ③仕事をする上で心掛けていることは何ですか？



さいとう
斎藤

ひろゆき
大之 (管理者/生活支援員)

- ① 2020年4月16日から異動してきました。
- ② 温泉、サウナ、神社仏閣めぐり、食べること、YouTubeを見る事、そうじ、片付け。
- ③ 初心を忘れないこと。頂く報酬にふさわしい価値あるものを提供すること。

きし
岸

かずのり
和紀 (サービス管理責任者)

- ① 2019年10月から配属となりました。
- ② 映画やマンガをみるのが好きです。インドアです。
- ③ 「一緒に考えていく」「笑顔ある関わり」を大切にしています。

わがい
和賀井

じゅん
惇 (就労支援員)

- ① 2019年5月1日より、りんくでの仕事が始まりました。
- ② ドラム、ギター、ベース、音楽鑑賞、ゲーム、映画鑑賞、ドライブ、猫と昼寝。
- ③ 声のトーンや表情を意識して話しかけやすい雰囲気・対応を心掛けています。

いたがき
板垣

えりか
衿花 (就労支援員/生活支援員)

- ① 2019年12月からです。
- ② ボルダリングです。マイペースに出来るので好きです。
- ③ メンバーさんの長所を見つける事。相談しやすい相手になれるよう、笑顔でいる事。

すすき
鈴木

みづほ
みづほ (就労支援員)

- ① 2020年4月16日からです。
- ② 趣味はヨガです。
- ③ 利用者様の話をしっかり聞くことが大切だと思っています。

かいざわ
海澤

とおる
徹 (職業支援員)

- ① 2020年4月に異動してきました。
- ② 音楽を聴く、読書、YouTubeを観る、猫と遊ぶ。
- ③ 組織の一員として、自分に何が出来るか。どう貢献できるかを意識しています。

アンケートを通し、スタッフの新しい一面を垣間見ることができ、より親近感をもってプログラムに参加できるようになりました。りんくスタッフの人となりや少しでも感じ取っていただくと幸いです。今後もスタッフのサポートを受けながら、尚一層就労に向けて頑張っていきたいと思います。

ステイホーム期間中の過ごし方

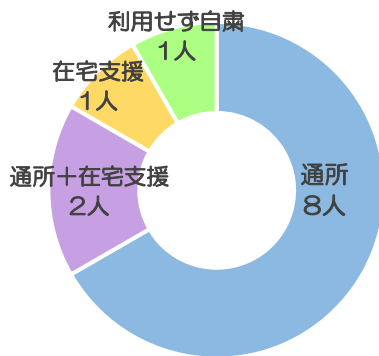


新型コロナウイルス感染症流行に伴う緊急事態宣言を受け、りんくメンバーを取り巻く環境にも様々な変化がありました。今回は、りんくの支援や、通所で得た体調管理方法（セルフケア）で乗り切ろうと努力したメンバーの声を載せてみました。



Q.ステイホーム期間中どのようにりんくを利用していたか？

ステイホーム期間：4月13日～5月30日 有効回答数：12名



体調の安定のため、通所を選択するメンバーが多かったようです。生活リズムの変化で不調を覚えたメンバーもいたようですが、スタッフの支援が助けになったという声を多く聞くことが出来ました。

りんく（施設側）の取り組み

- ・メンバー、スタッフの検温
- ・マスク着用をお願い
- ・三密対策
 - 換気の徹底
 - 手指消毒の徹底
 - プログラム変更や距離の考慮
- ・在宅支援
 - 自習課題の提供
 - 電話でのサポート

等々...



Q. 各自の取り組みとりんくでの経験から役立ったことは？

- これまでのりんくのプログラムの復習や、生活記録表（日々の行動の記録）をなぞることで生活リズムの安定につながった。
- りんくのプログラムを通して、自分が「ストレスに気づきにくいこと」「無理をしすぎてしまうこと」をわかっていたため、体調が悪化する前に気づき、事前に対処できた。
- 定期面談でのスタッフさんの助言やメンバーとの情報交換などで、家に居ながらも気晴らしができた。



Q. 就職活動で変化したこと、苦労したことは？

- 求人（特に障がい者求人）が激減してショックだった。条件を変更して一般求人にも応募したもののWeb面接であったため、慣れずに苦労した。
- ハローワークで対面相談ができなくなったことで方向性に悩み、ストレスも溜まった。りんくスタッフに話を聞いてもらうことで、考えが整理でき、就職活動を続けられた。



Q. 日常生活で変化したこと、工夫したことは？

- 自粛生活で活動制限があり、巣ごもり生活になった。新たに近くの山の中を歩いたり、ジョギング・筋トレを日々のルーティーンにしたりして、ストレスが溜まらないように注意した。
- 思いきって実質的な就職活動は休み、生活リズムの維持・体力アップ・新スキル取得を目標に置き、在宅での時間を充実させた。



編集後記

感染症拡大に伴う緊急事態宣言を受け、りんくでもプログラム内容が変更されました。今号でご紹介いたしました新体制のスタッフによる支援や、今までの取り組みから得た知識や経験を活かすことで、コロナ禍であっても、メンバーそれぞれが就労に向けての課題に前向きに取り組めたことがわかります。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

編集メンバー一同

医療法人社団 秦和会 就労移行支援事業所 りんく
所在地：神奈川県秦野市三屋 124 秦野病院ケアセンター内
TEL：0463-75-6308 FAX：0463-75-6303
URL：<http://www.hatanohp.or.jp>



りんくHPへ
簡単アクセス

